

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	密集住宅市街地整備促進					所管	都市づくり部 地区整備課	
	行政計画	事業NO.	75	計画事業名	密集住宅市街地整備促進	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					[事業開始] 平成14年度	
		[小 柱] (1)暮らしを支える都市基盤の充実					[終了予定] 平成32年度	
		[施策] ②防災都市づくりの推進						
根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区密集住宅市街地整備促進事業制度要綱、住宅市街地総合整備事業制度要綱、東京都防災密集地域総合整備制度要綱、等					
事業対象	事業地区区民及び関係権利者							
事業目的	老朽住宅が密集し、道路や広場等が未整備のため、震災時に多大な被害を受けると予想される地域において、不燃化の促進、道路・公園などの整備により、防災性の向上を図る。							
事業内容	<p>地域の特性を活かしながら、区と住民との協働により、災害に強いまちづくりを進めていく。</p> <p>事業地区：谷中二・三・五丁目地区（根岸三・四・五丁目地区は平成28年度終了）</p> <p>・新たな防火規制の導入や不燃化特区の指定（谷中地区）による不燃化の促進（戸建住宅、共同住宅の不燃化建替え助成及び建替えの支援、老朽建築物の除却助成）</p> <p>・住民のまちづくり活動に対する支援 ・防火水槽、備蓄施設の整備 ・公園、広場の整備 ・主要生活道路の整備</p>							
委託の有無	一部委託	委託内容	・推進事業（事業の普及啓発） ・測量・建物調査、等					
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	広場・道路等整備(累計)	箇所	0(5)	1(3)	0(3)	2(5)	
		建替え促進・老朽建築物除却	件	25	3	12	16	
	成果指標	不燃領域率(谷中)	%	55.0	45.2	46.3	47.8	
		不燃領域率(根岸)	%	-	63.8	65.5	68.3	
	決算額 (単位：千円)				138,174	261,363	318,788	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			18,193	19,269	19,569	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			20,352	22,860	20,141	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			117,822	238,504	298,648	
		総経費			156,367	280,633	338,358	
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0		
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			26,091	128,591	126,182		
	一般財源（区負担額）			130,276	152,042	212,176		
前回評価から改善した事項	東京都と共同で不燃化セミナーを開催するなど、事業の更なる周知に努めた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	本地区は、地域危険度が5段階中で最も高い区域を含み、防災まちづくりを進めることは、重要かつ緊急な課題であり、その必要性は、高い。また、東京都は、平成27年度に「防災都市づくり推進計画」を改定し、以降毎年新たな助成制度を策定するなど、取り組みを強化している。					
	効率性	3	従前居住者用住宅や事業用代替地の活用など、用地取得に係るコストの抑制に努めている。また、国の交付金等を活用することにより、財政負担を減らすことができている。					
	手段の適切性	4	「安心建替え支援」、「耐震事業」、「狭あい道路拡幅整備」などと連携し、建替え動向をつかみながら、事業を推進している。また事業の一部を委託し、専門的知識を活用することは、効果的かつ円滑に事業を推進するために、必要不可欠である。					
	目的達成度	3	28年度は、用地取得2か所、道路およびポケットパークをそれぞれ1か所づつ整備した。しかし、谷中地域の不燃領域率を向上させるためには、不燃化建替え等の助成制度の更なる周知をし、建替えを促進する必要がある。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
防災まちづくりを進めることは、重要かつ緊急な課題である。市街地大火災を防ぎ、区民の生命、財産を守るため、道路および広場の整備や不燃化建替えを促進し、引き続き不燃領域率の向上を図っていく必要があるため。					維持			